

## 山内 啓介 教授

### 学歴：

- 1973年3月 龍谷大学文学部文学科国文学専攻卒業
- 1975年3月 龍谷大学大学院文学研究科国文学専攻修士課程修了（文学修士）
- 1978年3月 龍谷大学大学院文学研究科国文学専攻博士後期課程単位取得満期退学

### 職歴：

- 1978年4月 龍谷大学仏教文化研究所研究員（1979年3月まで）
- 1978年4月 大阪外国語大学留学生別科講師（日本語科目担当）（1983年3月まで）
- 1979年4月 愛知大学文学部助手（1981年3月まで）
- 1981年4月 愛知大学文学部講師（国語学概論、国文学演習担当）（1983年3月まで）
- 1983年4月 愛知大学文学部助教授（国語学概論、国文学演習担当）（1989年3月まで）
- 1984年9月 派遣により交換教員として中国北京語言学院出国部日本語専門家（1985年2月まで）
- 1989年4月 豊橋技術科学大学工学部人文・社会工学系社会文化学講座助教授（国語国文学担当）（1990年3月まで）
- 1990年4月 豊橋技術科学大学大学院工学研究科助教授（日本文化論担当）（1990年9月まで）
- 1990年10月 豊橋技術科学大学工学部人文・社会工学系社会文化学講座教授（国語・国文学、国文学担当）（2000年3月）
- 1992年9月 中国天津大学 客座教授
- 1994年4月 愛知淑徳大学非常勤講師（日本語学、日本文化論担当）（2000年3月まで）
- 1995年4月 豊橋技術科学大学大学院工学研究科電子・情報工学専攻博士課程教授（日本文化論Ⅰ、日本文化論Ⅱ、応用言語学特論担当）（2000年3月まで）
- 2000年4月 愛知淑徳大学コミュニケーション学部言語コミュニケーション学科教授（日本語表現、日本語教授法、日本語学、専門演習担当）（2010年3月）

- まで)
- 2000年4月 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科異文化コミュニケーション専攻兼任教授（日本語教育特講、コミュニケーション演習担当）（2005年3月まで）
- 2005年4月 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科言語コミュニケーション専攻兼任教授（日本語教育特講、コミュニケーション演習担当）（2008年3月まで）
- 2006年9月 南京師範大学外国語学院 名誉教授
- 2007年4月 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科言語コミュニケーション専攻主任（2009年3月まで）
- 2008年4月 愛知淑徳大学大学院グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科グローバルカルチャー・コミュニケーション専攻兼任教授（日本語教育特講、日本語教育演習、実践課題担当）（現在に至る）
- 2008年4月 愛知淑徳大学コミュニケーション学部言語コミュニケーション学科主任（2010年3月まで）
- 2010年4月 愛知淑徳大学交流文化学部交流文化学科教授（日本語学、日本語教授法、日本語教育史、交流文化演習担当）（現在に至る）

学会および社会活動：

- ・ 国語学会
- ・ 訓点語学会
- ・ 仏教文学会
- ・ 日本語教育学会
- ・ 中部日本語教育研究会

受賞：

特になし

業績：

I. 主な著書：

1. 浄土勸化文選 解説 勉誠社文庫 99 勉誠社 1981年
2. 説教の文体 講座日本語学 8 文体史Ⅱ 明治書院 1982年
3. 田氏家集注（上） 和泉書院 1991年
4. テクストの国語学 ―陽明文庫本桐壺の事例― 論集日本語研究（二） 歴史編 明治書院 1986年
5. テクストからシNTAXへ ―源氏物語若紫の巻について― 宮地裕・敦子先生古稀記念論集 日本語の研究 明治書院 1987年
6. 日本語初級 1～4 編集 愛知大学短期大学部留学生別科 1988年
7. ブラジルポルトガル語・生活場面事典 三修社 1998年
8. 日本語文法大辞典（項目執筆） 明治書院 2003年

他多数著

## II. 主な論文等：

1. 日本霊異記訓釈順序の一問題 —真福寺本下巻について— 国文学論叢 第二十一輯 龍谷大学国文学会 1976年
2. 法談物資料「勸化文選」 佛教文學 創刊号 佛教文學研究会 1977年
3. 法談の表現の方法 龍谷大学大学院紀要 第1集 龍谷大学大学院紀要編集委員会 1979年
4. 源氏物語本文の性格 —陽明文庫本「夕顔」を読む— 愛知大学国文学 第20号 愛知大学国文学会 1980年
5. 日本霊異記の伝本小改 文学論叢 第64輯 愛知大学文学会 1980年
6. TJFL —基本文型について— 愛知大学外国語研究室報 第4号 1980年
7. 私と教授法— TJFLその(2)— 愛知大学外国語研究室報 第5号 1981年
8. 法談と譬喩 佛教文學 第5号 佛教文學研究会 1981年
9. 日本語の句構造の試案 —句構成論のために— 愛知大学外国語研究室報 第6号 1982年
10. 「かのまされる人」を解釈する —陽明叢書『源氏物語』帚木三帖から— 国文学論叢 第29輯 龍谷大学国文学会 1984年
11. 名のりと名付けの表現 愛知大学国文学 第24・25号 愛知大学国文学会 1985年
12. 「太液芙蓉未央柳」異文の処理 —陽明文庫本桐壺の事例・覚え書き— 愛知大学国文学 第26号 愛知大学国文学会 1986年
13. 文体と文体史 —「たとえ」の視点— 文学論叢 第81輯 愛知大学文学会 1986年
14. 源氏物語のテキスト読み —陽明文庫桐壺の場合— 文学論叢 第82・83輯 愛知大学文学会 1986年
15. 日本語教育に見る中国と日本 —「'85 大学講師夏期日本語講習会」の報告を兼ねて— 中国新時代 特集号 紀要81 1986年
16. トハ措定とトイウノハ 愛知大学国文学 第26号 愛知大学国文学会 1987年
17. 日本語教育の漢字 雲雀野 第13号 豊橋技術科学大学人文工学系紀要 1991年
18. 日本語文法の「て」形 —シンタクスの視点— 愛知大学外国語研究室報 第16号 1992年
19. ブラジル・ポルトガル語綴りによる日本語表記 外語研究紀要 第17号 愛知大学外国語研究室 1993年
20. 「人と会う」続貂 雲雀野 第16号 豊橋技術科学大学人文工学系紀要 1994年
21. 源氏物語のテキスト読み —陽明文庫若紫・三本対照— 雲雀野 第17号 1995年
22. 「ことわり」の語義と文化 —上代を例に— 雲雀野 第18号 豊橋技術科学大学人文工学系紀要 1996年
23. マルチメディア日本語教育実現を目指した実験 —中国天津大学の場合— 世界の日本語教育7 国際交流基金 1997年

24. 源氏物語の「ことわり」―「ことわり」の語義と文化 (2) ― 雲雀野 第 20 号 豊橋技術科学大学人文工学系紀要 1998 年
25. 日本国名考 ―「にッほん」「ニーフォン」― 雲雀野 第 21 号 豊橋技術科学大学人文工学系紀要 1999 年
26. 白居易の詩想の受容 言語文化 第 8 号 愛知淑徳大学言語コミュニケーション学会 2000 年
27. マルチメディア日本語教育の可能性 ―中国工科大学との実験結果より― 科学研究費報告 2001 年
28. 言語コミュニケーション学の視点 ウェブサイトを用いた日本語教育の視点から言語コミュニケーション研究 No.3 愛知淑徳大学言語コミュニケーション学会 2003 年
29. 日本語の教育と研究 日本学論壇 2004 年第 1 期 南京師範大学 新日本文化研究会 2004 年
30. 日本語授業の構成とその評価 日本語の教育と研究 (その 2) 日本学論壇 2004 年第 2 期 南京師範大学 新日本文化研究会 2004 年
31. 日本語のコミュニケーション 日本学論壇 2005 年第 1 期 南京師範大学 新日本文化研究会 2005 年
32. 中国における日本語教育の事例研究 ―江陰・無錫プロジェクトを通して― 言語文化 第 14 号 愛知淑徳大学言語コミュニケーション学会 2006 年
33. 正月の由来 日本学論壇 2006 年第 1 期 南京師範大学 新日本文化研究会 2006 年
34. 日本語助辞「は」の本質 言語文化 第 16 号 愛知淑徳大学言語コミュニケーション学会 2008 年
35. 日本語助辞「は」の職能 愛知淑徳大学論集 ―グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科編― 第 1 号 2009 年
36. 引詞・引句の語法 ―日本語助辞「は」の本質― 言語コミュニケーション研究 No.9 愛知淑徳大学言語コミュニケーション学会 2009 年
37. 日本語主語の復権 ―日本語助辞「は」の職能 (二) ― 言語文化 第 20 号 愛知淑徳大学言語コミュニケーション学会 2012 年
38. 日本語助辞 wa ～文法機能について～ 愛知淑徳大学論集交流文化学部篇 第 5 号 2015 年
39. 日本語助辞Wa の機能 ―文章論文法の記述― 愛知淑徳大学論集 ―グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科編― 第 7 号 2016 年

他多数著